

令和3年度第3回米子市保育所給食運営委員会会議概要

1 開催日時 令和3年11月11日（木）午後2時50分～午後3時25分

2 開催場所 米子市役所 本庁舎 2階 203会議室

3 出席者 （敬称略）

[米子市保育所給食運営委員会委員]

金川委員長、新宮委員、山田委員、永井委員、米原委員、石田委員、田邊委員、勝部委員、三穂野委員、（欠席：長尾委員）

[事務局]

井上担当課長補佐

4 会議の次第

1 開会

2 議事

(1) 令和3年度上半期保育所給食調理等委託業務評価について

(2) 給食調理業務実施状況について

3 その他

4 閉会

5 議事の概要

（注 資料説明は省略してあります。また、発言は要約してあります。）

事務局 資料1について説明

一つ一つの説明は省略。事故があった点、視察を受けての改善点等が評価票に書いてある。

委員長 資料1について意見・質問はないか。

委員 ねむの木保育園の評価票について、事故3回起きているが、評価項目の1か所しか空欄になっていない。これで正しいか。

事務局 マニュアルを遵守していないために起きた事故もあるので、調理業務2も空欄にする必要がある。

委員長 今後、評価票について、園長から提出があったものを事務局が確認するようにする。

事務局 資料2～4について説明。

委員長 資料2～4について意見・質問はないか。

なし。

事務局 資料5について説明。

委員長 資料5について意見・質問はないか。

委員 あがた保育園は事故が多い。視察に行った直後の事故だった。事故「0」、安心安全な給食を目指すためには、保育園、業者みんなで、一から考えることが必要。

園長の総評も園長それぞれ個性が出ている。総評でよくわかるように書いてある園（南、彦名、小鳩）もあるが業者に何とかしてほしいという感じの書き方をしている園もある。総評がきちんと書けていないと思う。事故を起こしているのに、これだけの総評で済ませている

のは園にも問題があると思っている。他園の総評も見比べて、事故の起こってない園を参考にしているか。

委員長 評価理由の確認をしていく。どういう視点で業務をみているか評価票を点検する。

委員 園長会でもう1回初心に戻って考えてもらいたい。言いにくいかもしれないが、わかってなかったら園長同士で教え合うのが大切ではないか。

園長会で、下期は事故「0」を目標にして真摯に取り組んでほしい。

委員 あがた保育園の園長と話をした。きちんと検証しようと話した。報告だけでなく、園でどのように取り組んでいるか責任ある立場で園を守っていく。

委員 園長のカラーでガラッと変わる。パート職員まで全ての職員が共通理解するのが基本。園に持ち帰って伝達し、やれるところまでやってほしい。

事務局 資料6について説明。

各園で情報交換した。調理場の形態が各園で異なるので、各園に応じた対応をしている。指摘事項については、事務局において、園長会で報告、説明している。

委員長 資料6について質問はないか。

委員 指摘事項については、同じことの繰り返しになっている。アレルギーに関する事故を何としても食い止めるためにやっているということをわかってほしい。今一度、初心に戻ってほしい。

委員長 仕組みとしていかにしていくか。日々、手順を確認する。少しでもよい方向に向かって行くようにしていく。

委員長 その他、事務局から何かあるか。

事務局 本日欠席の委員からノロウイルスが流行っているので気を付けるように伝言があった。次回運営委員会は3月開催予定。早めに日程調整するので協力いただきたい。

委員長 こども総本部設置について説明。